

図書だより



令和3年10月号
小松明峰高校図書委員会



最後の頁を閉じた
違う私がいた



2021・第75回 読書週間
10/27～11/9

10/27～11/9は全国秋の読書週間です。図書室ではいろいろな本を用意しています。たくさんのお本と出会うチャンスです。ぜひ図書室に足を運んでみてください。

秋の貸出強化月間

秋は読書の季節。いろいろなジャンルの本を読んでみませんか？
借りっぱなしになっていた本を返して身軽になり、ついでにポイントもたくさんGETしてみましょ！

期 間： 10月25日(月)～11月19日(金)

貸出冊数： 1人15冊まで借りられます

- * 期間中何回でも借りられます
- * 新着図書、シリーズものは1回につき5冊まで
- * 本を延滞している人は全部返してから

特 典： **ポイント3倍** (12月3日(金)まで)



おらせ

特別企画講演会(リモート配信)

11月3日(水祝) 13:30~14:30
講師 喜多川泰氏(作家)
配信 教室および保護者・来校者用会場*

*新型コロナウイルス感染対策のため生徒と別会場になります

喜多川泰(きたがわ やすし)

1970 生まれ。愛媛県出身。2005 年『賢者の書』(ディスカヴァー)にてデビュー。『君と会えたから…』『手紙屋』『上京物語』『株式会社タイムカプセル社』(以上すべて //) など続々とベストセラーを発表する。2013 年には、『また必ず会おう』と誰もが言った。』(サンマーク出版)が映画化され、全国一斉ロードショー。他にも『書斎の鍵』(現代書林)、『ソバニールヨ』(幻冬舎)など、意欲的に作品を発表。その活躍は国内にとどまらず、中国、韓国、台湾、ベトナムなどでも人気を博す。



図書室では、喜多川泰の作品を集めて展示しています。この機会に、「喜多川ワールド」と呼ばれる独特の世界観を味わってみませんか？



読んで味わう芸術の秋

この秋はちょっと気分を変えて、芸術の本を読んでみませんか？
今まで知らなかった分野の心ひかれる 1冊に出会えるかもしれません。



「チョーク文字レッスン」

グアリリー・マッキー・ハツ/著



「5歳の子どもにできそうで

できないアート」スージー・ホッジ/著



「13歳からのアート思考」

末永幸歩/著



「自分の中に毒を持って」

岡本太郎/著



「さよならドビュッシー」

中山七里/著



「楽園のカンヴァス」

原田マハ/著



「線は、僕を描く」

砥上裕将/著



「なんで洞窟に壁画を

描いたの？」

五十嵐ジャヌ/著

おらせ

10月の閉室日は21(木)

予定となります。